

# 兵庫県議会議員 内藤兵衛

県政NEWS  
2009.1

## 一日生涯

「一日生涯」は、内藤兵衛議員の座右の銘です。今日の一日を生涯と心得て、全力を出し切るという思いを込めています。

発行  
兵庫県議会議員 **内藤ひょうえ** 事務所  
〒679-1103  
多可郡多可町中区牧野30  
TEL.0795-20-7186  
FAX.0795-32-2793

## いまこそ兵庫力が問われるとき



不透明感が漂う世相の中にも、新春の陽光は分け隔てなく降り注いでいます。皆様の幸多いことを祈りつつ新年を迎えました。

米国の金融危機に端を発した経済不安は、実物経済に影響を落とし、とりわけ中小企業に深刻な打撃を与えています。

戦後の焦土の中から、わが国は世界で類を見ない経済成長を遂げてきましたが、この原動力をなしたのは、中小企業であり地場産業であったことは言をまちません。

経済のグローバル化という時代潮流はあるものの、市場原理を追い求めたあまり、日本が古来有してきたものづくりの技術や家族的な温かみに支えられた企業社会が崩壊したことが、今日の混迷の一因でありましょう。

井戸知事は「元気兵庫」を目標に掲げていますが、その源は、兵庫経済を支えてきた中小企業・地場産業であり、そこに働く人々であるはずです。

県では、制度融資の充実や

貸し渋り対策などに取り組んでいます。いまこそ、がんばる中小企業へ身命を賭して支援しなければなりません。

昨年、兵庫県は再生への第一歩を踏み出しました。新行革プランの実現のためには、政治、行政が一丸となって取り組むことが肝要です。兵庫の地域力が問われています。

今年も、地域と県政をつなぎ、地域社会に元気をもたらすけん引車の役割を担う決意です。一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 市長、町長から 連携メッセージ

# 地域の元気を熱くつくる

### ともにいのちいきいき街づくり

政府では、「経済財政改革の基本方針」により、地方財政においても事業の徹底した見直しを行って地方財政計画の歳出規模を抑制し、県においても新行財政構造改革推進方策の策定で改革の枠組みが定められ、今後、大きな影響があることと見込んでおります。

このように厳しい状況にあって、内藤県議会議員には、現地解決型の県民局体

### 西脇市長 來住 壽一

業等の産業振興や企業誘致、西脇病院の整備や医師確保等にもご尽力を賜り、西脇

制や投資事業が見直される状況の中で、北播磨県民局、特に多可土木事務所の存続や道路・河川など社会基盤整備の推進等に、格別のお力添えをいただきました。

市民を代表し、心から感謝を申し上げる次第であります。今年も引き続き、地方分権の時代にふさわしい効率的な自治体運営を目指しながら、「いのちいきいき自然さらさら 共生のまちなしわき」の実現に取り組んでまいりますので、内藤県議会議員のより一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

### 頌春

今年の干支は、己丑(つちのとうし)です。種子の中で芽が伸びるのを待つ、いわば準備の時を示唆しています。内藤兵衛県議会議員は、行動力をフルに発揮、課題解決に奔走し、即戦力ぶりを発揮してまいります。そんな内藤県議のもとへ、西脇市長、多可町長から連携のメッセージが送られてきました。

本年もよろしく

お願い申し上げます



### 手を携えて、地域の発展を期す

100年に一度といわれる世界的な経済不況がいよいよ深刻さを増しております。私たちはこの事態に対し、自立に自律を重ねあわせ、生活防衛と自己実現を果たさねばなりません。

数多い多可町の地域課題は、内藤兵衛県議会議員と多可町行政が緊密に連携をとりながらその解決と実現を図ってまいります。

これは従前からのスタンスですが、多可町内では他

### 多可町長 戸田 善規

市町に比して数多くの成果をみております。とりわけ多可土木事務所

兵庫県の台所も、苦しい状況ですが、内藤県議会議員には、みごとに力をつくされ、感謝にたえません。引き続き新年も皆さんとともに内藤県議会議員のさらなる活躍を期待するとともに、支援の輪の大きな拡がりをお心から祈念申し上げます。

都市農村交流や商工業者の支援施策、さらには文化面での向上施策などソフト面でも力を入れてもらって

# 夢や理想を「かたち」に

「地域の方々のご意見ご要望を県や国に届けるだけのメッセンジャーではなく、当局に働きかけて実現させる、取り組みについて皆様への説明責任を果たすなど県や国との双方のパイプ役でなければならぬ」と自身の役割の一つを語る内藤兵衛県議。来年度に廃止の方向にあった多可土木事務所が事業所として存続したのは、廃止になれば地域発展の大きな後退につながるとの危機感から、県当局に直談判した内藤県議の行動力にあり、冒頭の言葉と結びついています。

また「行革や経済不況など暗い話題が多い中でも、夢や理想を掲げていきたい」と語っています。私たちは、豊かな自然や心温かいふれあいがある地域で暮らしています。これを地域内だけでなく都市部との交流を盛り込んで大きく広げていく北播磨ニューハイランド構想の推進に取り組んでいます。

真面目すぎるくらいのある内藤県議ですが、地道な活動ぶりや誠実な人となりに、後援会一同、絶大な信頼を寄せています。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

内藤ひょうえ後援会

## 住民の要望実現へ 地道な活動を展開

内藤兵衛県議員は、昨年、決算・予算特別委員や一般質問への登壇、自民党県議団の部会・プロジェクトチームなど多彩な活動を展開しました。地域にあっては皆様の声に耳を傾け、課題解決に取り組んでいます。今年も「充実した活動を続け、地域の活性化に必ずつなげていく」と力強く決意を語っています。

## 2月県会で一般質問

内藤県議は、平成21年度予算案などを審議する2月定例県議会で一般質問に登壇します。

ぜひ傍聴にお越し下さい

# 責任政党として地域の課題解決盛り込む

平成30年度を目途に1兆2千億円の収支不足を解消しようとする新行革プラン。しかし、21年度予算編成は、景気低迷を受け大幅な税収減も予想され、これを踏まえて、自民党県議団では、予算編成に伴う知事申し入れを行いました。

## 21年度予算編成で知事申し入れ

## 中小企業支援に重点

申し入れでは、県政の責任政党として行革の推進、地域経済の活性化などを進めるため、「入る」特に、景気低迷で苦し

む中小企業や地場産業に對して、融資制度の拡充や市場拡大の積極的推進など必要な支援を要請しました。

また、道路や河川整備など社会基盤整備の充実、企業誘致等による雇用の拡大、地域医療問題の解決、道徳教育の充実など地域の課題解決を強く訴えています。

# 地域経済の活性化へ全力の支援を



▶にぎわいを見せた多可町ふるさと産業展で

▼「西脇多可の安全な暮らしを守る住民大会」で協力を訴える



◀多可町技能功労者・優良従業員表彰を受賞した皆様とともに



▲建設常任委員会で豊岡市の河川改修工事を視察



▲多可町の「女性のつどい」であいさつに立つ

## 内藤兵衛

## Photo Report



▶黒田庄町第1回 グランドゴルフで地域の元気づくりを願ってあいさつ



◀黒田庄町のコミュニティバス「つくしバス」の出発に際して祝辞を述べる

▼「川崎重工 西谷なごみの森」の調印式に立ち会う



▲交通安全総点検に参加し道路状況をチェック

## 内藤ひょうえ >> プロフィール << 内藤兵衛

- 昭和33年9月14日 多可郡中町（現多可町中区）生、50歳
- 中町立北幼稚園、同北小学校、同中町中学校卒業
- 私立天理高等学校卒業
- 国立大阪大学法学部卒業
- 昭和57年、(株)トーメン入社。ニューヨーク本店、大阪本店、上海店勤務。

- 平成18年10月退職。
- 平成19年4月、兵庫県議会議員初当選。6月から任期スタート
- 産業労働常任委員会委員
- 自民党兵庫県連組織副委員長
- 家族：母、妻、一男
- 趣味：読書、スポーツ
- 好きな言葉：一日生涯